

薬事委員会 WG 記録 (案)

日 時：平成 27 年 8 月 12 日(水) 17 時 30 分
場 所：薬剤部・カンファランス室
出席者：安田(浩)、諏訪、山内、山口
代理出席者：大野[2内]、林[薬剤]

協議事項

1. 院外処方新規申請について
新たに申請のあった 2 品目(ベネシッド錠 250mg、デュアック配合ゲル)について協議され、採用を承認した。ただし、デュアック配合ゲルについては各成分の単独製剤も採用されていることから、各製剤の使用状況を踏まえて申請科に採用継続を確認することとした。
2. 糖尿病自己注射製剤の見直しについて
糖尿病自己注射製剤が 15 成分 32 品目採用されており、過去 1 年間に処方量が全くない 4 品目(ノボラピッド注ペンフィル、ヒューマリン R 注 100 単位/mL、ヒューマリン N 注カート、ヒューマリン 3/7 注カート)については院外採用を中止することとした。
3. 院内採用品目の後発品切替に伴う類似名称注意薬剤の検討について
院内での後発品切替に伴い、従来から院外採用されている『アムロジン OD 錠 5mg』および『バラシクロビル粒状錠 500mg 「モチダ」』が、新たに院外で追加される後発品の『アムロジピン OD 錠 5mg 「EMEC」』および『バラシクロビル錠 500mg 「ファイザー」』と薬品名称が類似するため、医療事故防止の観点から、申請科へ確認を行った上で中止が可能か判断することとした。
4. 同一製品で複数規格が採用されている外用剤について
同一製品で複数規格の採用薬品が 3 組 6 品目あり、使用頻度等を踏まえて中止可否の検討を行った。その中で、フラジオマイシン貼付剤である「ソフラチュール貼付剤 30cm」については使用頻度が少ないため、申請科へ確認した上で中止が可能か判断することとした。

報告事項

1. 同一成分で複数銘柄が採用されている品目の採用中止について
同一成分で複数銘柄の採用薬品が 4 組 8 品目あり、処方診療科へ確認した結果、「メトレート錠 2mg」および「エボザックカプセル 30mg」について中止することとした。クロナゼパム細粒とリマプロストアルファデクス錠については、処方診療科からの要望が強かったことから採用を継続することとした。
2. 院外採用品目の追加に伴う採用中止について
前回 WG での「ワントラム錠 100mg」の採用品目追加に伴い、同効薬である「ペンタジン錠 25mg」の中止について処方診療科へ確認がとれたことから、採用を中止することとした。
3. 経口血糖降下薬の見直しに伴う採用中止について
前回 WG にて経口血糖降下薬の見直しが検討され、「グルコバイ錠 50mg」の使用頻度が少なく、処方診療科への確認がとれたことから、本剤を採用中止すること

とした。

次回薬事委員会 WG の開催日時は、平成 27 年 9 月 2 日(水)とした。